

CUC公開講座2021 第2回

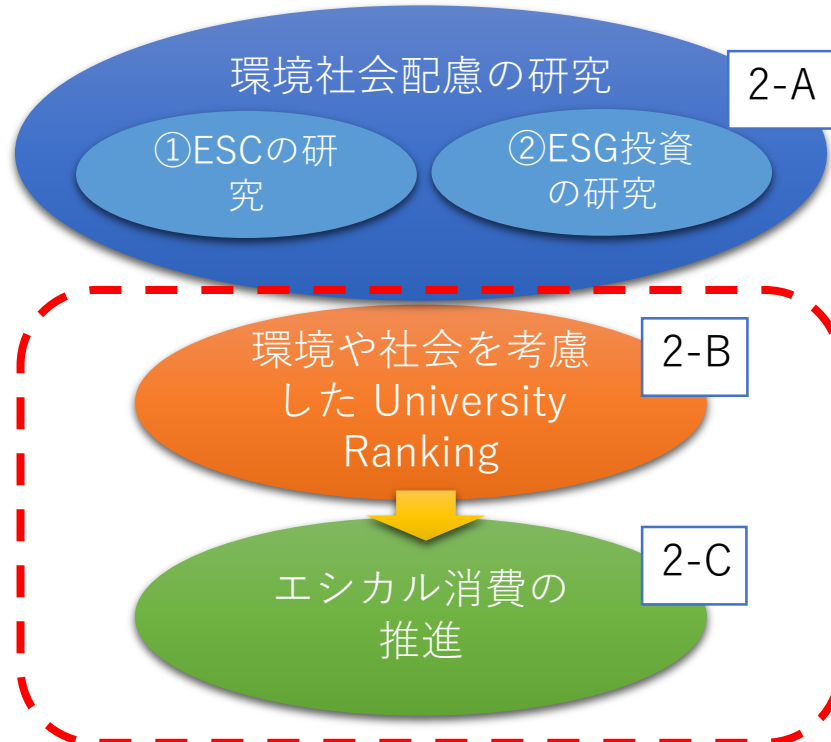
SDGsに基づく大学の社会的責任 — 新たな大学評価指標とエシカル活動 —

千葉商科大学 副学長、商経学部教授
学長プロジェクト2リーダー
橋本 隆子

学長プロジェクト2 「CSR研究と普及啓発」



SDGsに基づき、ESGに配慮した真に必要とされるSR (社会的責任、大学ではUSR) の研究、教育、実践



環境・社会に配慮した広義のアセスメント研究・ESG投資

社会的責任の視点からの新しい大学評価指標の開発

エシカル消費（倫理的消費）の啓蒙、教育、グッズの開発

学部を超えた
研究・教育活動
2017年度～

2-B : 「環境や社会を考慮した University Ranking」の成果

【目的】 USRの再定義とSDGsを考慮した新たな大学指標の開発

学生とともにUSR（大学の社会的責任、University Social Responsibility）を考える

- 競合調査（私大USR研究会、Green Metric by UI、THE）
 - 自己点検 ⇨ 自己評価 ⇨ 指標開発
 - 各種学会・シンポジウム・展示会等で積極的に発表
 - 瑞穂祭でのSDGsに関する調査を実施（2018、2019年）
- コミュニティ、ステイクホルダー、環境配慮といった観点から、USRを再定義
 - 学内のSDGs 認知度の向上・SDGsに関連する情報収集にも貢献



2-C: 「エシカル消費の推進」の成果

【目的】 環境・社会に考慮した学内消費及び教育の推進

学生を巻き込んだエシカル消費活動・教育の推進

- 講義でのエシカル消費教育、学内でのフェアトレードイベント
- 学内外でのエシカル消費実践（エシカルカフェ）
- 地域貢献「低農薬米作り援農と高齢農家の耕作放棄問題を考える」
- UDでフェアトレード認証コーヒーなどの採用



- エシカルグッズの開発
- 学生団体CUC エシカル学生クラブを2020年9月に設立
- エシカル消費分野におけるCUCの認知度向上

本日の発表のポイント

本学長プロジェクトで開発したUSR評価指標の紹介

- CUC統合報告書（本年7月発行予定）への展開
- 「統合報告書」とは、財務情報に加え、企業統治や社会的責任（CSR）、知的財産などの非財務情報をまとめたもの
- 近年、国立大学などの教育機関からも発行されている

CUCエシカル学生クラブの紹介 ⇨ 学生登壇！

- エシカル消費教育の成果を紹介